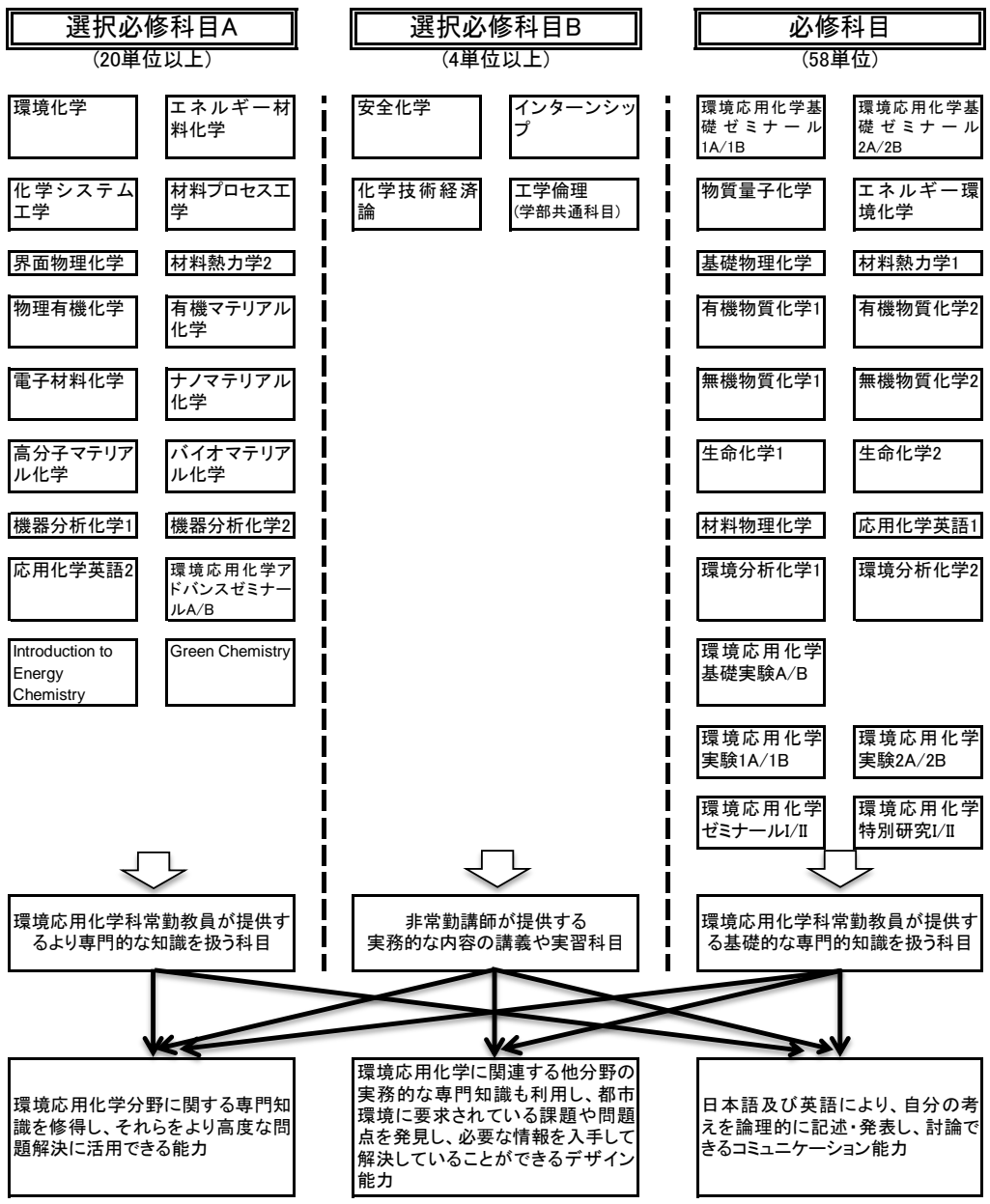


	選必	Introduction to Energy Chemistry	3 前			○	◎	○	▲		◎	
	選必	有機マテリアル化学	3 後			○	◎	▲	◎			
	選必	高分子マテリアル化学	3 後			▲	◎	▲				
	選必	バイオマテリアル化学	3 前		○		◎	◎		◎		○
	選必	電子材料化学	3 後			▲	◎	◎	○			
	選必	ナノマテリアル化学	3 後		▲		◎	○	◎			
	選必	機器分析化学2	3 後			○	◎	▲	◎			
	選必	Green Chemistry	3 後		◎		○	◎	▲	◎	◎	
	選必	環境応用化学アドバンスゼミナールA・B	3 集中	▲	▲	▲	◎	◎	◎	◎	◎	○
学科専門教育科目群B	・選択必修(講義・演習)											
	選必	安全化学	2 後		○	○	◎		▲			
	選必	化学技術経済論	3 集中	○	○	○	◎	▲	▲	○		
	選必	工学倫理 (学部共通科目)	3 集中		◎		○	◎	▲	○		
	・選択必修(実習)											
	選必	インターンシップ	3 集中	▲	○		○	◎	▲			◎

- (A) 人文・社会・自然科学等の幅広い知識を身につけ、社会で起こる問題を理解し、総合的な視野に立って物事を考えることができる能力
- (B) 科学や技術が自然環境・生活環境に及ぼす影響を理解し、研究者・技術者として高い倫理観を持って公正な立場で発言し行動することができる能力
- (C) 自然科学全般および情報技術に関する基礎的専門知識を有し、それらの知識や技術を正しく活用できる能力
- (D) 応用化学分野、材料化学分野に関する専門知識を修得し、それらを問題解決に活用できる能力
- (E) 環境、エネルギー、材料、化学工学の分野で要求されている課題や問題点を発見し、必要な情報を入手して、解決に向けて自らの考えを論理的に組み立てることができる能力
- (F) 新材料や新物質、新しい方法論等を開発するために、工学的な視点も取り入れて自ら取り組むことができる能力
- (G) 日本語により、自分の考えを論理的に記述できる文書力、自分の考えをわかりやすく伝えることができるプレゼンテーション能力、他者と円滑に討議できるコミュニケーション能力
- (H) 英語により自分の考えを記述できる基礎能力、伝えることができるプレゼンテーションおよびコミュニケーション基礎能力
- (I) 自ら問題や課題を発見し、主体的、計画的に取り組むことができる能力

環境応用化学分野



学士(工学)の学位を授与される学生が有すべき能力